

議案第1号

令和元年度 事業報告

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

第1 協会の管理運営

(1) 総会及び理事会の開催

- ① 第82回理事会・第41回通常総会を次のとおり開催した。

日 時 令和元年5月28日(火) 午前11時00分から

場 所 金沢東急ホテル

出席者 理事会 出席者 31人(委任状提出者を含む)

総 会 出席者 190人(")

議 案

議案第1号 平成30年度事業報告及び収支決算について

議案第2号 平成30年度剰余金の処分について

議案第3号 令和元年度事業計画について

議案第4号 令和元年度収支予算について

議案第5号 役員の選任について

議案第6号 新規会員加入について

- ② 第83回理事会

新型コロナウイルスの感染拡大の状況等を鑑み、感染リスクのあることを勘案して開催を中止。

全理事に郵送による書面表決で、全員の賛成をもって可決した。

議 案

総会提出議案について

議案第1号 令和元年度収支補正予算について

議案第2号 令和2年度事業計画について

議案第3号 令和2年度収支予算について

(2) 会員の加入について

2号会員 計6事業所

一般財団法人石川県予防医学協会 理事長 松崎 充意 金沢市神野町東115番地

北陸ミサワホーム株式会社 代表取締役 林 諭高 金沢市堀川町23番23号

株式会社サンエー精機 代表取締役 山本 伊智郎 かほく市遠塚口27番地

キタサキ工業株式会社 代表取締役 北崎 禎隆 金沢市藤江南1丁目75番地

株式会社曾田製作所 代表取締役 曾田 忠寛 小松市高堂町口75番地

金沢機工株式会社 代表取締役 井上英一郎 金沢市無量寺町ハ38番地2

令和2年5月26日現在 1号会員 9事業所

2号会員 219事業所

計 228事業所

第2 職業訓練振興関係事業

(1) 職業能力開発推進事業

① 職業能力開発推進者経験交流プラザ

企業の教育担当者等に対して人材育成の創意工夫と学習を促進するとともに、企業における教育訓練計画の策定等について実践的知識の向上を図った。

日 時 令和元年10月23日(水) 13:30～16:00

場 所 ホテル金沢

参加者 57人

内 容

① 基調講演「少子高齢化時代 中小企業の採用活動と人材育成」

講師 ライオンパワー株式会社 代表取締役社長 高瀬 敬士朗 氏

② 事例発表「人材育成 ーいきいき働くためにできること」

講師 北川瀝青工業株式会社 代表取締役社長 北川 文洋 氏

講師 中村留精密工業株式会社 総務課長 吉野 裕梨 氏

(2) 講習会等

① 職業訓練指導員講習(48時間講習)

職業訓練を担当する者を対象に職業訓練を指導する必要な知識について講義を行い職業訓練指導員免許の取得を図ることを目的に実施した。

日 時 令和2年2月3日、4日、5日、12日、13日、14日

場 所 石川職業能力開発促進センター

受講者 26人

② 監督者訓練講習

①実施団体 丸井織物株式会社

受講者 7人

(3) 階級別研修

① 新入社員研修

実施日 平成31年4月4日(木)～5日(金) 参加者数 34人

② 中堅リーダー研修

実施日 令和元年6月6日(木)～7日(金) 参加者数 20人

③ 管理職研修

実施日 令和元年9月6日(金)

参加者数 6人

(4) 第47回石川の技能まつり

令和元年10月6日(日)、石川県産業展示館3号館及び石川職業能力開発促進センターにおいて開催された「第47回石川の技能まつり」に参加した。

当日は、会場内に協会として「ブース」を設置し、技能検定や若年技能者人材育成支援事業(ものづくりマイスター等)等のPRを行ったほか、技能検定実施功労者及び職業訓練事業推進功労者等の表彰を行った。

(5) 技能五輪全国大会

第57回技能五輪全国大会が、令和元年11月15日(金)～11月18日(月)の4日間、愛知県の「愛知県国際展示場」をメイン会場に開催された。23歳以下の若年技能者の日本一を競う大会であり、石川県からは日本料理3名、配管1名、建築大工1名、フラワー装飾2名、機械製図1名の計8名が出場。日本料理で1名が金賞、1名が銅賞、1名が敢闘賞を受賞した。

(6) 若年者ものづくり競技大会

第14回若年者ものづくり競技大会が令和元年7月31日(水)～8月1日(木)の2日間、福岡県の「マリンメッセ福岡」をメイン会場に開催された。

この大会は、20歳以下の若者を対象とした全国大会で石川県からは機械製図1名、造園1名、電子回路組立て1名の計3名が出場。

第3 職業能力検定関係事業

(1) 技能検定試験の適正な実施

① 技能検定委員等への説明会の実施(前期、後期それぞれ1回実施)

- ・厳正公平な試験の実施指導
- ・検定委員・補佐員の役割と試験に関する守秘義務の徹底
- ・試験の実施要領、採点基準の確認等

② 技能検定試験の円滑・効率的な運営

- ・産業技術専門校、工業高校等との連絡会議の実施
- ・各検定関係団体との密接な連携
- ・技能検定委員との詳細な打合せの実施

(2) 技能検定試験の周知

技能検定試験の前期・後期に受検案内及びポスターを作成し、協会会員、その他の関係企業、関係団体等に配布した。(案内書4,300部、ポスター800部)

(3) 技能検定試験の実施状況

① 一般(特級、1級、2級、3級 単1級) 前期・後期

実技試験と学科試験により、職種ごとに試験を実施した。

期別 等級	前 期			後 期			合 計		
	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
特 級	— 人	— 人	— %	191 人	28 人	14.7 %	191 人	28 人	14.7 %
1 級	685	311	45.4	384	179	46.6	1,069	490	45.8
単一等級	38	26	68.4	0	0	0	38	26	68.4
2 級	767	391	51.0	450	239	53.1	1,217	630	51.7
3 級	473	338	71.5	625	494	79.0	1,098	832	75.8
計	1,963	1,066	54.3	1,650	940	57.0	3,613	2,006	55.5
実施職種	40 職種 66 作業			24 職種 33 作業 特級 14 職種			64 職種 99 作業 特級 14 職種		

※五輪予選除く

② 随時 2 級、3 級、基礎級

外国人技能実習生を対象に随時に実施する 2 級、3 級、基礎級の試験を実施した。

区 分	国 名	受検申請者
随 時 2 級	ベ ト ナ ム	10 人
	中 国	4
	インドネシア	1
	タ イ	1
小 計		16
随 時 3 級	ベ ト ナ ム	486
	中 国	261
	フィリピン	96
	インドネシア	58
	ミャンマー	52
	タ イ	21
	カンボジア	6
	モンゴル	2
小 計		982
基 礎 級	ベ ト ナ ム	934
	中 国	401
	インドネシア	71
	フィリピン	61
	ミャンマー	61
	タ イ	45
	モンゴル	16
	カンボジア	11
小 計		1,600
合 計		2,598

(4) 技能競技大会の実施

技能競技大会は、技能五輪全国大会の予選を兼ね、技能検定実技試験にあわせて実施した。

参加職種	前 期	後 期	計
建 築 大 工	0	3	3
合 計	0	3	3

(5) 技能検定特級・1級技能士フォローアップ講習会

下記職種の技能士に対して、最近の技法や業界の振興策等についての講習会を実施した。

職 種 (作 業)	参 加 団 体 名	受講者数
防水施工 (シーリング防水工事)	石川県シーリング工事業協同組合	24
配管 (建築配管)	(職) 管協会	20
冷凍空気調和機器施工 (冷凍空気調和機器施工)	(一社) 石川県冷凍空調設備工業会	32

第4 表彰

(1) 技能検定実施功労者表彰 (12人)

氏 名	所 属	氏 名	所 属
笹木 耕治	石川県板金工業組合	田辺 隆之	(一社)石川県交通安全施設業協会
得田 了生	石川県防水事業協同組合	村上 明雄	石川県印刷工業組合
太田 正人	澁谷工業株式会社	山口 泰宏	石川県造園業協同組合
谷口 完治	コマツ栗津工場	荒川 仁志	石川県インテリア事業協同組合
亀田 洋二	コマツ栗津工場	宮嶋 久也	石川県左官業組合連合会
北本 剛彦	コマツ栗津工場	福田 哲也	中村留精密工業株式会社

(2) 越馬技能奨励賞表彰 (5人)

氏 名	所 属	氏 名	所 属
津田 彬輝	株式会社イスルギ	竹田 真以	森の栖リゾート&スパ
吉田 悠華	福岡千恵フラワーデザインスクール	仙石 和暉	和乃食 はねや
村山 唯	石川県立七尾東雲高等学校		

第5 広報活動関係

(1) ホームページの活用

技能検定、各種講習会・セミナー情報、その他協会事業に関する情報の迅速な配信、充実を図った。また、個人や組織など誰でも参加できるフェイスブックを活用し、協会事業の情報配信、文字情報をリアルタイムに発信した。

(2) 協会機関紙「能力開発いしかわ」の発行

機関紙「能力開発いしかわ」を年1回発行し、業務の広報、会員の加入促進、検定試験受検者の確保を図った。(年1回発行7月)

(3) 関係図書等の頒布

希望者に対して技能検定テキスト及び過去問題等を一部有料で頒布し、能力向上に有効活用した。

(4) 技能士等サポート事業（婚活パーティーの開催）

若き技能士等の出会いの場の提供のためイベントを開催

開催日：令和元年9月14日（土）

参加者数：36名

第6 職業能力の評価認定事業（協会自主事業）

(1) コンピュータサービス技能評価試験

コンピュータを活用した各種のサービスを行う能力を評価する試験を実施した。

協会実施分

前期（令和元年6月8日）、後期（令和元年11月23日）

部 門	区分	前 期			後 期			合 計		
	級別	受 験 申請者	合格者	合格率	受 験 申請者	合格者	合格率	受 験 申請者	合格者	合格率
ワープロ	2 級	0 人	0 人	0.0 %	3 人	0 人	0.0 %	3 人	0 人	0.0 %
	3 級	0	0	0.0	2	2	100.0	2	2	100.0
表 計 算	1 級	1	0	0.0	2	1	50.0	3	1	33.3
	2 級	12	3	25.0	10	5	50.0	22	8	36.4
	3 級	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0
合 計		14	4	28.6	18	9	50.0	32	13	40.6

認定施設（29施設）

部 門	級別	受験申請者	合 格 者	合 格 率
ワ ー プ ロ	1 級	4 人	2 人	50.0 %
	2 級	306	244	79.7
	3 級	709	645	91.0
表 計 算	1 級	7	1	14.3
	2 級	381	291	76.4
	3 級	652	609	93.4
データベース	1 級	0	0	0
	2 級	0	0	0
	3 級	0	0	0
合 計		2,059	1,792	87.0

登録施設（2施設）

部 門	級別	受験申請者	合 格 者	合 格 率
ワ ー プ ロ	1 級	0 人	0 人	0.0 %
	2 級	11	4	36.4
	3 級	32	29	90.6
表 計 算	1 級	0	0	0.0
	2 級	0	0	0.0
	3 級	14	12	85.7
合 計		57	45	78.9

(2) ビジネス・キャリア検定試験

人事・人材開発、経理、経営戦略など、多岐にわたるビジネス部門を広く網羅し職業能力評価基準に準拠した人材に、求められる実務能力を評価する検定試験を実施した。

前期（令和元年10月6日） 後期（令和2年2月16日）

	級 別	申 請 者	受 験 者	合 格 者	合 格 率
前期	1 級	2 人	2 人	0 人	0.0 %
	2 級	125	104	50	48.1
	3 級	143	127	59	46.5
後期	2 級	108	93	38	40.9
	3 級	109	95	49	51.6
	BASIC 級	1	1	1	100.0
合 計		488	422	197	46.7

第7 受託事業（厚生労働省）

(1) 若年技能者人材育成支援等事業

若者のモノづくり離れが見られる中、若者が進んで技能者を目指す環境の整備や産業の基礎となる高度な技能を有する人材育成が今日の最大の課題となっていることから若年技能者の人材育成、技能尊重の機運を高めることを目的に実施した。

① 地域における技能振興

- ・技能五輪全国大会の予選の実施

「日本料理職種」 令和元年10月6日（日）

参加者 15人

- ・いしかわ技の祭典の開催（令和元年10月6日（日））

技能の重要性の理解促進と技能の伝承促進を図るため、「いしかわの技能まつり」にあわせて建設・ものづくり職種の技の祭典（大工、左官、建具、鉄筋、瓦、旋盤、溶接等16職種）を開催した。

来場者数 23,000人

- ・技能五輪全国大会等の紹介

ME X金沢2019の会場において、若年技能者及び工業高校等の学生を対象に、技能尊重、気運の醸成を図るために技能検定制度、技能五輪全国大会等を展示等により紹介した。

（開催日 令和元年5月16日（木）～18日（土）の3日間）

② ものづくりマイスター・ITマスター・テックマイスターの認定・登録

- ・ものづくりマイスター・ITマスター・テックマイスターの開拓

ものづくりマイスター登録者数14人

ITマスター登録者数1人

テックマイスター登録者数1人

- ・新規認定マイスターに対する研修会の開催

（第1回 令和元年6月22日 14名、第2回 令和2年2月15日 4名）

③ ものづくりマイスターの活用

- ・ものづくりマイスターの派遣による実技指導

企業や工業高校等からの要請に基づき、ものづくりマイスターを派遣し、実技指導を行った。

対 象 者	件 数	受講者数（人日）
企業及び業界団体	200 件	1,243 人日
高校以上の学校	115 件	2,994 人日
計	315 件	4,237 人日

- ・ 出前ものづくり講座（事業所見学を含む）

若者の技能離れ、ものづくり人材の不足に対応するため、教育機関関係者、学生生徒、保護者等に対してもものづくりの魅力を発信して理解を深める取り組みを行った。

ア．学校の授業等へのものづくりマイスターの講師派遣 50校 2,331人日

イ．学校の教師を対象とした「ものづくりの魅力」講座等へのものづくりマイスターの講師派遣 56校 158人日

ウ．学生生徒の保護者を対象とした「ものづくりの魅力」講座等へのものづくりマイスターの講師派遣 15校 233人日

エ．事業所等への見学 6校 251人日

- ・ 職場体験実習 参加者数 87人日（11件）

- ・ I Tの魅力発信

ロボットプログラミング講座 参加者数 2校71人日